



伊勢崎市立あずま中学校
学校通信 NO.315
令和7年1月17日(金)



書き初め大会

3学期が始まりました

2025年の幕開けです。今年は巳年。巳即ち蛇は脱皮して成長することから、古い殻を破って成長する象徴ともされています。始業式での校長先生講話にあったように、肩書きでなく中身を成長させてください。3年生は最後まで妥協せず受験に取り組むこと、2年生は名前だけの最上級生にならぬよう、背中で語れる3年生になること、1年生は本当のカッコよさを示せる先輩になることが期待されています。

また、巳は同音である「身」や「実」につながります。自分自身の実りになるよう、それぞれが精一杯の努力をして、充実した日々を送れるようにしましょう。

図書室開放、連日盛況

冬休みの期間中、限られた日数ながら図書室を自習用に開放したところ、毎日約25名の生徒が来校して学習に取り組みました。受験を控えた3年生の利用が多い一方で、部活動が終わってから図書室に寄って学習していく1・2年生もいました。中には昼食持参で午後まで学習する生徒もおり、各自の課題に対して一生懸命取り組む姿が見られました。



真剣に学習中



仲良く昼食

1年生 書き初め大会を開催

1月16日(木)の5・6校時を使って、1年生の書き初め大会が開かれました。全員が体育館に集まって、挑んだ文字は「不言実行」。「不平不満を言わず、黙々とすべきことをする」という意味の通り、誰一人として私語をする生徒がなく、張り詰めた空気で緊張感の高まる中、生徒たちは自分自身の決意を文字に込めながら書き初めに取り組んでいました。



一心に書き初めに取り組む1年生の姿



作品は早速、その日の放課後を使って、1階の廊下に展示されました。

なお、3階には2年生が休業中の課題として制作した書き初め(「新たな目標」という文字)が同じように掲示されています。